

平成 26 年漁期のハタハタ漁況予測

『平成 26 年漁期のハタハタ漁の見通し — 405 トン程度で前年を下回る（2,3 歳魚主体） — 』

1. 本県ハタハタ漁獲量と秋田県公表のハタハタ漁獲対象資源量に基づく資源量指数（漁獲対象資源量のうち雌 1 歳魚を補正）の動向は似通っている（図 1）。
2. 平成 26 年漁期の漁獲量は、近年の資源量指数と本県漁獲量との関係式から 405 トンと予測される（図 2）。
3. 秋田県における平成 26 年漁期の漁獲対象資源量は 2,3 歳魚が中心と推定されていることから、本県沿岸でも 2,3 歳魚（全長 17~21 cm 程度）主体で来遊すると思われる。
4. 本県沿岸における初漁日（新深浦町漁協岩崎支所の初水揚日）は、沿岸水温低下後の大潮との関係から 12 月 5 日~8 日と予測される（図 3）。

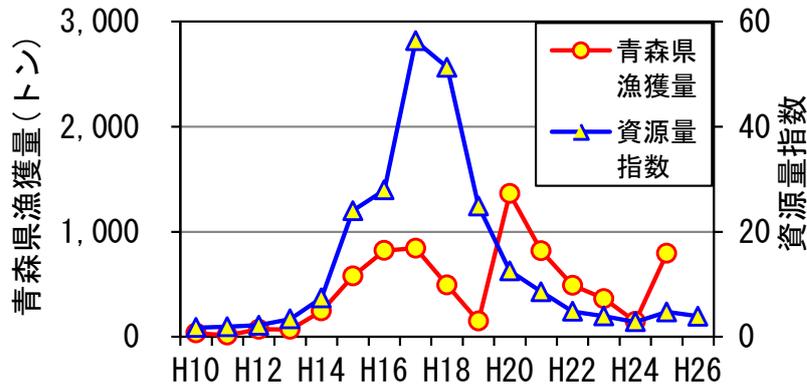


図 1 資源量指数と青森県漁獲量の動向

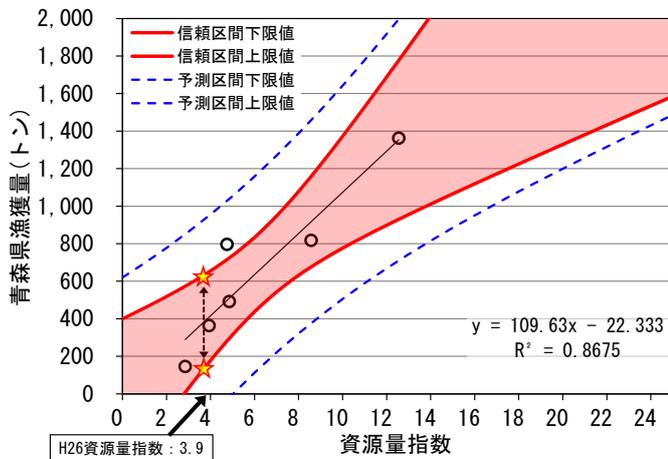


図 2 資源量指数と青森県漁獲量との関係

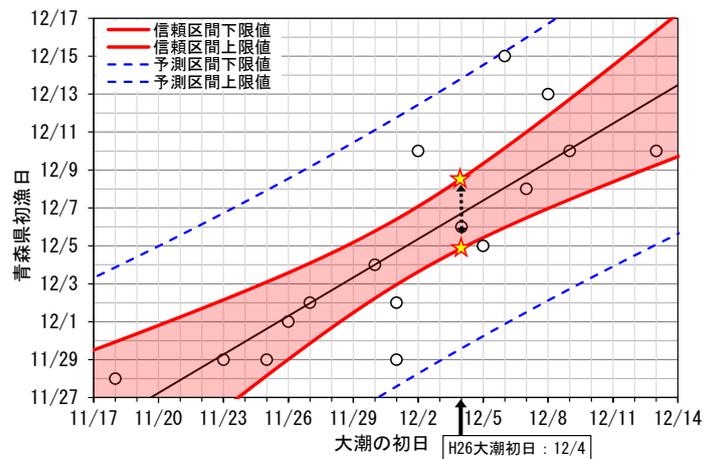


図 3 大潮初日と初漁日との関係